



自由律俳句協会ニュースレター

発行：自由律俳句協会

(このニュースレターでは自由律俳句協会の最新の活動状況をお伝えしていきます)

「第34回文学フリマ東京」盛況でした

2022年5月29日(日)、「第34回文学フリマ東京」が開催され、当協会も出店いたしました。

コロナが比較的落ち着いた状況での開催ということもあり、例年よりも多くの人出があったようで、1年前の総参加者数が約2,200名だったところ、今年はなんと倍以上の約5,400名の方が参加されたとのこと。コロナ禍の中でマグマのように溜まっていた文芸に対するエネルギーが表出したような熱気に、会場全体が包まれておりました。

そのような中、当協会のブースにも多くの方が来ていただきました。なかには、売り切れした冊子も出るほどで、自由律俳句に対する世間の関心の高さを肌で感じた1日でありました。

(文学フリマに参加して良かった点や今後の課題などを実行委員に募り、機関誌上でまとめを掲載する予定です)

写真：自由律俳句協会のブースにて。

左から、平林吉明さん、さいとうこう、
篠原紀子さん、佐川智英実さん

(さいとうこう)



◆文学フリマ実行委員に参加して

5月29日文学フリマ東京、実行委員として参加した協会のブースは活気に満ちていました。絶え間なく多くの方が、句集やアンソロジーを手にとられます。『てのひら句集』に熱心に見入る若い女性や、「自由律俳句協会はどんなグループですか？」と尋ねる青年など……句歴や所属によらない自由律俳句の気風が伝わったのかもしれませんが。先輩方とご一緒し、ご縁に励まされるとともに、志を新たにしています。(篠原紀子)

◆「自由律俳句協会 てのひら句集(二) ～二〇二〇-二一年コロナ禍の日々から～」 出展

ミニ句集の第2弾は予定通り「文学フリマ東京」への出展を果たし、おかげさまで用意した20部を完売いたしました。参加された皆さんには見本1部を郵送させていただきました。

なお、投句者のほとんどが参加するPDF版を自由律俳句協会ホームページの電子書棚に収める予定です。また、冊子の追加印刷を行いますので、購入をご希望の方は7月末までに下記宛てお申し込みください。代金は冊子1部200円+送料(1部120円、2部140円、3部以上180円～)、冊子に同封の郵便振替用紙にてお支払いください。(寺田和可)

申込先：wakat.jiyuritu@gmail.com

(郵送の場合)〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-34-8-104 径ワークス内「てのひら句集」編集部

「第2回自由律の泉賞」への投句を募集します

コロナ禍のなかで実施可能なイベントとして昨年第1回を開催した通信句会「自由律の泉賞」、今年も引き続き開催します。前回同様、会員だけでなく会員外の方も参加できます。今回は、投句作品と参加者による鑑賞を、通常の「自由律の泉」と同様、自由律俳句協会ホームページでも見られるようにするなど、より多くの読者との出会いの機会を提供することを目指します。

句のテーマは広い意味の「愛」としました。投句は郵送でもメールでも受け付けます。これまで「自由律の泉」に投句されたことのない方も、この機会にぜひご参加ください。

- 1) 投句：1人1句、テーマ：「愛」（未発表の句）
- 2) 応募資格：自由律俳句協会会員・団体会員メンバー、会員外も参加歓迎
- 3) 選考方法：投句者全員による互選
各人3句選んでいただき、集計して上位5人ほどに賞を贈呈
- 4) 参加費：郵送による参加の場合：投句の際に84円切手2枚を同封
(選句用詠草集の送料・印刷代、返信用ハガキ代として)
メールによる参加の場合：無料(ただし、選句用詠草集もPDFで送付)
- 5) 応募要項：以下の必要事項を投句用紙または任意の原稿用紙等に記入してお送りください。
メールの場合は、同様の内容をメール本文に書いてください。
① 投句1句 ② 作者名(読み) ③ 居住地の都道府県名 ※以上は掲載します
④ 連絡先：郵送参加の場合は、〒住所、宛名
メール参加の場合はメールアドレス(PDFを受け取れるもの)
- 6) 送付先：〒193-0832 八王子市散田町2-5 8-4 平岡久美子 宛て
メール kumiko801@wh-wing.net
- 7) 投句締切：2022年9月10日

その後、選句用詠草集を作成して投句者にお送りし、選句を集計して受賞者を決めます。

投句作品・参加者による鑑賞は、追って「てのひら句集」のようなオンデマンド冊子にまとめ、PDF版を自由律俳句協会ホームページの電子書棚に収める予定です。

(平岡久美子・寺田和可)

速報：2022年度自由律俳句協会総会の開催

コロナ禍の終息はまだ見えないとはいえ、その影響は下回ってきましたので、今年度の総会については、開催を前提に下記のように予定いたしました。取り急ぎお知らせいたします。詳細は次号ニュースレターにてご案内します。

第5回 自由律俳句協会 総会のお知らせ <第一報>

予定時期：2022年11月27日(日) 午後

予定会場：東京・江東区芭蕉記念館 分館会議室

(東京都江東区常磐1-6-3 TEL 03-3631-1448)

★ただし、今後の状況によっては計画が変更になる可能性があります。

「第4回自由律俳句協会奨励賞」候補者推薦のお願い

自由律俳句協会奨励賞は、会員の皆様から推薦された候補者より選定されます。対象となるのは、「自由律俳句に大きく寄与している」あるいは「その活動が自由律俳句に今後大きく寄与すると思われる」個人または団体です。原則として、団体の規模や個人の活動の大きさは問いません。

自由律俳句協会奨励賞にふさわしいと思われる候補の個人または団体の推薦をお願いいたします。偏ることなく、公平にまた規模の大小にかかわらず受賞して頂くためには、皆様の広い情報網が必要です。心当たりのある方は、是非推薦をお願いいたします。(佐瀬風井梧)

★ご推薦いただける方は、事務局へご連絡ください。9月末日までをお願いいたします。

自由律俳句関連のお知らせ・ご案内

◆「第29回自由律俳句フォーラム」のご案内

今回も投句2句による句会を開催します。コロナ渦の情勢はまだ予断は許されませんが、是非とも今回は当日句会が開けたらと思っています。参加者の互選により賞を決定し、些少なながら賞品を贈呈いたします(大賞10,000、準大賞5,000円、3等賞3,000円、4・5位各2,000円のQUOカード)。

投句のみでも可で、どなたでも参加いただけます。

- 1 開催日 10月23日(日) 午後1時半より
- 2 場 所 東京都「江東区芭蕉記念館」分館会議室
- 3 投 句 自由題2句(未発表のもの)
- 4 投句料 1,000円 下記までお振り込み下さい。
ゆうちょ銀行 10180-54162271 中塚唯人口座宛
- 5 応募要項 申込用紙に2句と下記をご記入の上で郵送ください。(ハガキ・メール・Faxも可)
①氏名と所属会名 ②〒住所・電話番号、メールアドレス ③投句2句 ④当日の出・欠
⑤懇親会、出・欠(後日選句の際に変更可能)
- 6 送付先 〒154-0012 東京都世田谷区駒沢2-28-14 海紅社 中塚唯人宛
電話・fax : 03-3422-6962 メールは tadato8008@nifty.com まで
メール・Faxでも可です。
- 7 締 切 令和4年8月31日(水) 期限厳守でお願いします
- 8 主 催 東京自由律俳句会

※懇親会を会の終了後、引き続き同所で行う予定です(費用1500円)。当日の状況によります。

▶なお、第28回自由律俳句フォーラムは2022年4月29日芭蕉記念館分館において開催され、大賞は堀将大さん、準大賞は野谷真治さん、第3位は黒瀬文子さんが受賞され、QUOカードが贈呈されました。

(自由律俳句フォーラム事務局・中塚唯人)

◆自由律俳句集刊行のご案内

▶「句集 此方暗(コナタグラ)」平林吉明著(新書判/86頁/価格 本体700円+税)

作者より「無力な人間の句集です。自分の醜さだけは描けていると思います。句を作ることは殆どが苦しみですが、時には喜ばしいこともあります。そのために諦めることなく句を作り続けています。」

発行・蒼天社 〒259-0124 神奈川県中郡二宮町山西854 TEL&FAX 0463-72-6601

HP紹介頁 <http://sohtensya.sakura.ne.jp/sonotatankoubonshinkan3.htm>

発売(書店より注文の場合)・汎工房 〒181-0005 東京都三鷹市中原4-13-13 TEL:0422-90-2093

◆「第5回口語俳句作品大賞」募集のご案内

募集作品：20句（1篇） 2020年以降現在までの作品。既発表・未発表を問わない

参加資格：制限なし

締め切り：2022年9月20日（火）

参加費用：2,000円。句稿に同封（小為替）または郵便振替（00870-8-11023 口語俳句協会）にて

送稿要領：B4判400字詰め原稿用紙1枚に書く（ワープロ可）。右欄外に表題を書き、20句

（そのままが選に回る）。別の200字詰め原稿用紙に表題・作者名・所属（なければ無しと）・郵便番号・住所・電話番号を明記。

選考：公開最終選考会を11月、島田市にて開催。

授賞：作品大賞1篇、奨励賞若干篇。授賞式は翌年1月、島田市にて。

発表：口語俳句振興会会報「原点」第12号誌上

送り先：〒422-8045 静岡市駿河区西島912-16 萩山栄一方

口語俳句振興会事務局 電話（FAX）054-281-3388

選考委員：秋尾敏・安西篤・飯田史朗・大井恒行・岸本マチ子・谷口慎也・前田弘 ほか旧「口語俳句協会賞」選考委員、「現代俳句」編集長

主催：口語俳句振興会 後援：(株)文學の森

自由律俳句協会からのお知らせ

◆団体会員の現状について

2022年6月時点で、当協会の団体会員は次の通り7団体となりました。

海紅、群妙、茉莉花、サザンカ、木村緑平顕彰会、桃の会、疾風屋同人

引き続きまして、未入会の各結社・グループのご加入をお待ちしています。

なお、機関誌「自由律の風」第4号にて、団体会員の紹介記事（p35「自由律俳句協会・その後の歩み」）木村緑平顕彰会が未記載でした。改めて訂正しお詫び申し上げます。

（白松いちろう）

◆機関誌編集部から

「自由律の風」第4号は、5月29日の文学フリマ東京に出展し、6月5日に会員の皆さんや全国の結社、図書館などにもお送りしました。まだ若干の予備がありますので、ご希望の方には1冊500円で追加注文を受け付けます。編集部までお申し込みください。また、どこか恵送先があれば考慮しますので、お知らせください。

（編集部）

◆協会の公式ツイッターから

フォロワー数：704（7月1日現在）。ついにフォロワー数700を突破しました！（さいとうこう）

◆会計より会費納入のお願い

今年度の会費が未納・不足の方に、振込用紙を同封させていただきました。協会運営のため、ご協力よろしくお願いたします。年会費：個人4,000円（今年度より改定）／結社・グループ会員3,000円

<会費納入先> 郵便振替口座 口座記号番号 00180-9-417884 加入者名「自由律俳句協会」

ゆうちょ銀行 記号 10050 番号 03963121 自由律俳句協会

（平岡久美子）

自由律俳句協会 事務局

〒270-2329 千葉県印西市滝野 2-6-16 白松いちろう方

e-mail:siroo@mist.ocn.ne.jp TEL&FAX 0476-80-9177

ホームページ：<https://www.自由律.com/> ツイッター：自由律俳句協会@jihaikyo